

## 2021 年度 小委員会活動成果報告

(2022 年 2 月 20 日作成)

小委員会名	環境ライフスタイル普及小委員会	主 査 名：齊藤 雅也 就任年月：2021 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	地球環境委員会	委員長名：野城 智也
設 置 期 間	2021 年 4 月 ～ 2023 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>(設置目的) 環境建築の環境負荷の低減を実現するためには、その建築において、それに相応しいライフスタイルを実践し、「使いこなす」または「住みこなす」ことが求められる。本小委員会では、それを「環境ライフスタイル」と称し、その実践のための教育体系の構築と普及手法の検討、そのための連携構築を目的とする。これまでの成果をまとめた環境ライフスタイルに関する教材を用いて、建築教育や学校教育に広く還元できる仕組みを模索する。</p> <p>初年度：①環境ライフスタイル普及のための講習会等の開催、②環境ライフスタイルに関する実践事例の収集・分析</p> <p>2 年度：①環境ライフスタイル普及のための講習会等の開催、②環境ライフスタイルに関する実践事例の収集・分析、③住環境教育等の効果検討</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：齊藤 雅也 (札幌市立大学)</p> <p>幹事：廣瀬 和徳 (㈱教育環境研究所)、田中 稲子 (横浜国立大学)</p> <p>委員：宿谷 昌則 (東京都市大学)、篠 節子 (篠計画工房)、菅原 正則 (宮城教育大学)、妹尾 理子 (文教大学)、高橋 達 (東海大学)、高柳 有希 (UR リンケージ)、谷口 新 (大妻女子大学短期学部)、中島 裕輔 (工学院大学)、西川 竜二 (秋田大学)、平石 年弘 (明石工業高等専門学校)、村田 昌樹 (OMソーラー㈱)、吉野 泰子 (日本大学)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)		
2021 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.aij.or.jp/tkankyo/sl/">http://news-sv.aij.or.jp/tkankyo/sl/</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー 等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	<p>1. 刊行物の出版は次年度に延期となったことから、これに関連する講習会等の開催企画には至らなかった。</p> <p>2. 委員からの環境ライフスタイルに関する実践事例報告を踏まえ、小委員会内部で協議を行い、課題等を共有した。</p>
委員会活動の問題点 ・課題	出版と出版後の環境ライフスタイル普及のための講習会等の企画・開催が課題。